

# 令和6年度 年間授業計画

田無工科高等学校

教科・科目	工業 課題研究		単位数	4
対象学年・組	3学年都市工学科	教科担任	CA:池田・加藤・幸田・門馬	
教科書	なし			
副教材	新版測量実習 新版土木実習			

教科 工業 の目的：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力】	【学びに向かう力、人間性等】
工業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	工業に関する課題を発見し、倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。	職業人として必要な豊かな人間性を育み、自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目 課題研究 の目的：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力】	【学びに向かう力、人間性等】
培ってきた知識・技能・経験を活かし、自ら課題を設定し計画を立て、1年間かけて研究等を行い、結果を整理・発表する	課題研究に関する諸問題を、総合的な見地からの確に把握し考察を深め、基礎的・基本的な知識を活用して適切に思考・判断し、的確に表現する力を身につけている。	課題に対しての問題解決を目指して、主体的に学習に取り組むとともに、土木技術者としての望ましい心構えや態度を身につけている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	時数
1 学 期	テーマの決定 ①コンクリートカーヌー ②小屋製作 ③模型製作 ④3DCAD	課題研究のテーマ決定 各テーマに沿って年間スケジュールの作成	・課題に対して、適切に対応する知識・技能が身に付いている。 ・課題の内容を分析・判断し、適切に表現できる。 ・意欲的に課題に取り組むことができる。	○	○	○	24
	定期考査						
	テーマの決定 ①コンクリートカーヌー ②小屋製作 ③模型製作 ④3DCAD	①コンクリートカーヌーの設計・製作 ②昨年度よりの引継ぎ確認後、今年度の製作目標の作成 ③模型デザインの作成 ④3DCADの基本操作	・課題に対して、適切に対応する知識・技能が身に付いている。 ・課題の内容を分析・判断し、適切に表現できる。 ・意欲的に課題に取り組むことができる。	○	○	○	32
	定期考査						

2 学 期	テーマの決定 ①コンクリートカヌー ②小屋製作 ③模型製作 ④3DCAD	①大会後の結果整理 ②外壁製作 ③各個人にて模型製作 ④各個人にてCAD製作	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題に対して、適切に対応する知識・技能が身に付いている。</li> <li>・課題の内容を分析・判断し、適切に表現できる。</li> <li>・意欲的に課題に取り組むことができる。</li> </ul>	○	○	○	16
	定期考査						
	テーマの決定 ①コンクリートカヌー ②小屋製作 ③模型製作 ④3DCAD	①発表に向けての準備・次年度に向けてのアドバイス ②外壁製作 ③各個人にて模型製作 ④各個人にてCAD製作	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題に対して、適切に対応する知識・技能が身に付いている。</li> <li>・課題の内容を分析・判断し、適切に表現できる。</li> <li>・意欲的に課題に取り組むことができる。</li> </ul>	○	○	○	36
定期考査							
3 学 期	テーマの決定 ①コンクリートカヌー ②小屋製作 ③模型製作 ④3DCAD	研究成果のまとめ・発表	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題に対して、適切に対応する知識・技能が身に付いている。</li> <li>・課題の内容を分析・判断し、適切に表現できる。</li> <li>・意欲的に課題に取り組むことができる。</li> </ul>	○	○	○	8
	定期考査						
合計							
##							